コロナ禍における中高一貫校科学部の支援活動

Support Activities for a Science Club of Junior and Senior High School in Corona (COVID-19) related Chaos

福井大教　°栗原 一嘉

Univ. of Fukui, °Kazuyoshi Kurihara

E-mail: kuri@u-fukui.ac.jp

2020 年 2 月末、急遽、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、全国全ての小学校・中学校、高等学校等が春休みまで臨時休校になり、新学期が始まると学校生活が一変した。昨年度の応用物理学会リフレッシュ理科教室も、当初の計画を再検討すると同時に、動画作りが推奨されることになり[1)]、10 月以降は地域の感染状況を考慮した対面実施が許可された。

北陸・信越支部福井地区では、当初予定した不特定の募集型から、福井県内中高一貫校科学部を対象とした、感染拡大が少ない特定型へと切り替えた。対象とした科学部では、コロナ禍により、予定していた科学イベントが軒並み中止となり、部活動が停滞することになっていた様子で、快く引き受けて頂いた。表１に実施した支援活動を示す。実施したリフレッシュ理科教室が極めて評判が良く、支援活動を更に２回追加して実施した。追加実施は、福井大学高等教育センターの先進的教育提供事業による主催でおこなった。

新型コロナウイルスの感染拡大により、リフレッシュ理科教室の実施形態が大幅に変更になり、これを契機に、福井県内中高一貫校科学部の支援活動が始まった。この活動は、規模を拡大して、今年度も引き続き行うことを計画している。

表１　福井県内中高一貫校科学部への支援活動

主催	日時	実施内容	参加人数
応用物理学会 リフレッシュ理科教室	2020 年 10 月 3 日（土） 9:00~11:30	落下・大気圧・燃焼に関する演示実験	17 人
福井大学高等教育推進センター 令和２年度「地域の児童・生徒に対する先進的教育提供事業」	2020 年 11 月 14 日（土） 9:00~11:30	重力加速度の測定&波動・音波の演示実験	19 人
	2021 年 1 月 23 日（土） 9:00~11:30	静電気&磁石と電流&光の演示実験	17 人

謝辞：中高一貫校科学部の支援活動を実施するに当たり、福井県立高志中学校サイエンス部顧問橋本将宏先生に感謝申し上げます。

＜謝辞：リフレッシュ理科教室は以下の助成を受けたものです＞

応用物理学会，応用物理学 学術・教育奨励基金

１）栗原一嘉, 丸山 貴久, 新宮 要, 大友 香奈,「リフレッシュ理科教室における小学校向け実験動画の作成」，第 68 回応用物理学会春季学術講演会（2020）19a-Z01-9.